

令和4年5月26日

株式会社アドホックスの「SDGs宣言」策定支援について ～ 「とくぎんSDGsサポート」 ～

トモニホールディングスグループの徳島大正銀行は、SDGsの達成に取り組んでいるお客さまをご支援するため、「とくぎんSDGsサポート」^(注)を取扱いしております。

この度、本サービスを通じて、株式会社アドホックス（大阪府大阪市、代表取締役：白石 正行）がSDGs宣言を策定されましたので、下記のとおりお知らせいたします。

近年、社会的にSDGsへの取り組みに対する関心は高まっており、企業イメージの向上や新たな事業機会の創出に繋がることから、多くの企業がSDGsへの取り組みを推進しています。

当行では、今後も地域金融機関として、お客さまのSDGsへの取り組みを支援するとともに、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取り組みを行ってまいります。

記

1. 企業概要

企業名	株式会社アドホックス
所在地	大阪府大阪市淀川区新北野3丁目7番21号新北野NC Bldg. 5F
代表者	代表取締役 白石 正行
業種	不動産取引業

※SDGs宣言の詳細については別紙をご参照ください。

(注)とくぎんSDGsサポートについて

とくぎんSDGsサポートは、チェックシートに回答いただくことで、お客さまのSDGsへの取り組み状況を客観的に診断し、当行がお客さま独自の「SDGs宣言」策定をサポートする法人さま向けのサービスです。

以上

(ご参考) 当行のSDGsへの取組状況については、ホームページで公開しております。

(<https://www.tokugin.co.jp/about/region/sdgs.html>)





株式会社アドホックス SDGs宣言

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標（SDGs）」に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取組を行ってまいります。

2022年5月26日
株式会社アドホックス
代表取締役 白石 正行

SDGsの達成に向けた取組

◆ お客様の理想の住まいを提供

戸建分譲、プロパティマネジメント、自社開発、不動産投資資産経営などを通じてお客様のライフスタイルに合った住環境の提供により、暮らしと人生をサポートしてまいります。

【主な取組】

- ・お客様のライフスタイルにあわせたとご提案、家づくり
- ・環境に配慮した建築材料の使用



◆ 既存住宅のリフォーム、リノベーションによる流通活性化

空き家の増加が周辺環境に悪影響を及ぼすことがないよう、既存住宅をリフォーム、リノベーションすることで新たな価値を見出し、社会問題となっている空き家の流通活性化を図ってまいります。

【主な取組】

- ・お客様のニーズに合わせたリフォームのご提案
- ・既存住宅を活用したリノベーション物件の供給



◆ 安全かつ働きやすい建設現場の実現

建築仮設資材の施工サービスにおいて、安全性と施工効率性、配送保管の効率性に優れた次世代建築仮設資材「ミレニューム」を提供し、建設現場における労働環境の整備を図ってまいります。

【主な取組】

- ・次世代建築仮設資材「ミレニューム」の提供
- ・組立時の安全を確保するためアサヒ産業㈱製のミニリフトの導入



◆ ゴミの発生を削減し、ペーパーレス化

業務で発生する数多くの情報交換については、紙での印刷を減らしペーパーレス化を進めます。また、ゴミの発生防止や再利用の促進により、地球環境に貢献してまいります。

【主な取組】

- ・メールでのPDF活用による書類郵送の減少
- ・裏紙再利用などリサイクルへの取組強化



SDGsとは

Sustainable Development Goals(持続可能な開発目標)の略称。「誰一人取り残さない」をスローガンに、持続可能でよりよい社会の実現を目指す世界共通の目標です。(2015年9月に国連で採択)。2030年を達成年限とし、17のゴールと169のターゲットから構成されています。

